

施工説明書

【施工業者用】

ハマネツ 屋外トイレユニット

TU-CO plus シリーズ
各仕様共通

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して、説明しています。



警告 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容



注意 「軽傷を負う、または物的損害を受ける恐れがある」内容

お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと



しなければならないこと

本製品のご使用前にこの説明書および付属の説明書に記載されている内容をよく読み、正しく安全に施工してください。

この施工説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

Hamanetsu

SCP-009

目次

1.施工上の注意	2
2.施工方法	2
I 基礎工事.....	2
II 据え付け工事.....	3
3.その他.....	5

1.施工上の注意

下記の項目を怠ると傷害事故、器物破損の恐れがあります。

警告 ①火災・感電・漏電による傷害事故・器物破損防止

- ❗ 電気工事は、電気工事士が行ってください。
- ❗ 配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実に行ってください。
- ❗ アース線は有資格者がD種接地工事を必ず行ってください。
- ⊘ 交流 100V 以外の電源では使用しないでください。
- ⊘ 電気機器に水や殺虫剤等をかけないでください。

警告 ②吊り上げ作業による傷害事故・器物破損防止

- ❗ 必ず有資格者が行い、吊り上げに関わる法令・規則・安全に関わる作業指針等を遵守してください。
- ❗ 周囲の安全を確認の上、作業を行ってください。
- ⊘ トイレユニット内に人がいる、または固定されていない部品がある等「危険が想定される」状態での吊り上げは絶対に行わないでください。
- ❗ 吊り上げ前に、吊り具や周辺のパネル等に緩みや破損等の異常がないことを確認してください。
- ❗ 本体に取り付けられている吊り具を使用して必ず 4 点で均等な状態で垂直に吊り上げてください。
- ⊘ 吊り上げ機能を有していない重機等は使用しないでください。
- ⊘ 外壁(ドア、前面、側面、後面等)を押したり、直接ロープ等を掛けしないでください。
- ❗ ドアが閉まっていることを確認してください。
- ⊘ 積載型トラッククレーン等の急な動作や旋回により、吊り荷へ負荷や衝撃等を与えないでください。

2.施工方法

I 基礎工事

- ①現場の地中埋設物、障害物の有無を確認してください。
(給排水管・ガス管・電気ケーブル等に注意してください)
- ②工事用電源、水道を確認してください。
- ③着工前にトイレユニットの位置関係や給水、下水(浄化槽)の接続関係を確認してください。
- ④基礎図に準じて施工してください。但し、「参考基礎図」においては、標準施工図となっているため、現場の状況に合わせて、施工してください。

Ⅱ 据え付け工事

- ①トイレユニット搬入経路と交通状況、道路幅、高さ制限を確認してください。

※直接、外壁にロープ等を掛けしないでください。必ず養生材等で製品を保護してロープを掛けてください。

- ②据え付け前に基礎の寸法関係を、図面と照合してください。

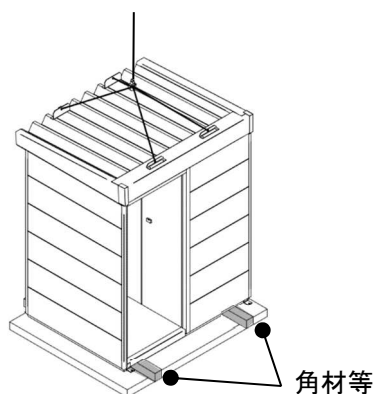
- ③基礎上に 100mm 程度の角材等を 2 本程度置いてください。

※その際、アンカー穴位置は避けてください。

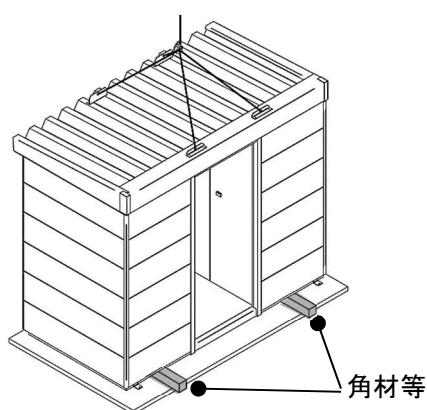
- ④トイレユニットの据え付けは、屋根に取り付けてある吊り具を使用して、小型移動式クレーン等で吊り上げてください。総重量は 2 室タイプ約 380kg、3 室タイプは約 500kg です。

※吊り上げ、玉掛け作業は、必ず有資格者が行ってください。

- ⑤トイレユニットを吊り上げて、基礎上に移動させ、アンカー位置を調節しながら、角材の上に置いてください。トイレユニットの両サイドが振れないように、2 名以上でサポートしてください。

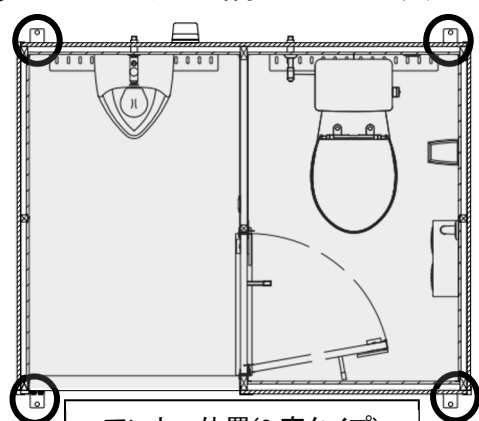


角材位置(2 室タイプ)

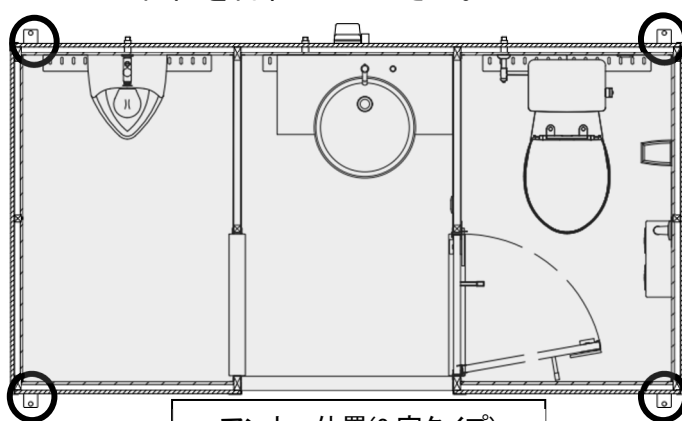


角材位置(3 室タイプ)

- ⑥トイレユニット四隅のアンカー穴と基礎のアンカー位置を合わせてください。



アンカー位置(2 室タイプ)



アンカー位置(3 室タイプ)

- ⑦位置合わせ後、角材等を抜いて、トイレユニットを慎重に降ろしてください。

- ⑧アンカーが所定の穴に入っていることを確認したら、位置関係を微調整し、M12 ワッシャーを被せて、M12 ナットで固定してください。

⑨便器の配管を接続し、便器を取り付けてください。

・洋式便器の場合は、床フランジ・ガスケット等を忘れずに取り付けてください。

※フランジの取り付けは便器付属の木ねじが入らない場合、別梱包のドリルねじをご使用ください。取り付け前にφ4 mm 程度の下穴をフレーム部まで開けることをお勧めします。

・取付けの際、便器設置部の周囲をコーキングを実施してください。

・フラッシュバルブ(ストール小便器用、簡易水洗洋式便器用)は別梱包です。設置の際は付属のフラッシュバルブ施工説明書を参照して取り付けてください。

⑩給水はトイレユニット後面の給水口に、図面のネジ規格に従って給水配管を接続してください。

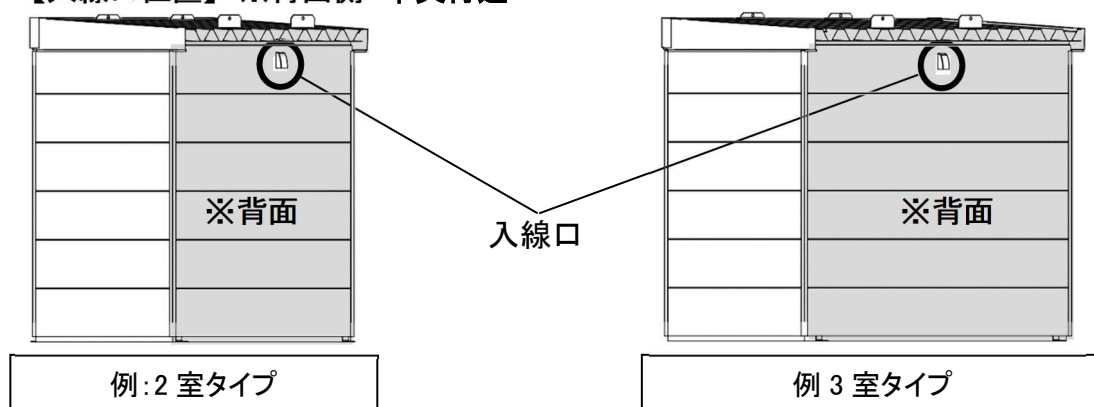
※凍結の恐れがある地域の場合は、現地にて必要に応じて凍結防止策を施してください。

⑪-1 電気配線 **※対象機種は水洗タイプ及び簡易水洗タイプの全機種**

ユニット用電源は、入線口から VVF2.0mm×3 心が出ていますので、AC100V を供給し、アース接続は有資格者が必ず行ってください。

※供給用電源線はお客様自身でご用意ください。入線口は、本体後面に固定されている防雨入線カバーを利用してください。

【入線口位置】※背面側 中央付近



⑪-2 電気配線 **※対象機種は水洗タイプのスタンダード、アドバンスド、プレミアム、寒冷地仕様**
上記の温水洗浄便座付きの機種には、洋式便器 1 台につき、室内(便器横)に**専用コンセント**、室外(背面)に**専用ブレーカー(15A/100V)**がそれぞれ 1 個設置されます。

【設置手順】

1: ブレーカーのスイッチが必ず「切」になっていることを確認してください。

2: AC100V の一次電源線(L/N)を背面設置のブレーカーを矢印箇所へ確実に接続してください。

3: ブレーカーボックス内のアース線(300mm)を取り出し、別途お客様にてご用意いただくアース線を接続して確実にアース接続をしてください。

4: 温水洗浄便座に付属の取扱説明書、施工説明書の指示に従い温水洗浄便座の電源プラグと電源プラグに付属のアース線を専用コンセントに確実に接続してください。

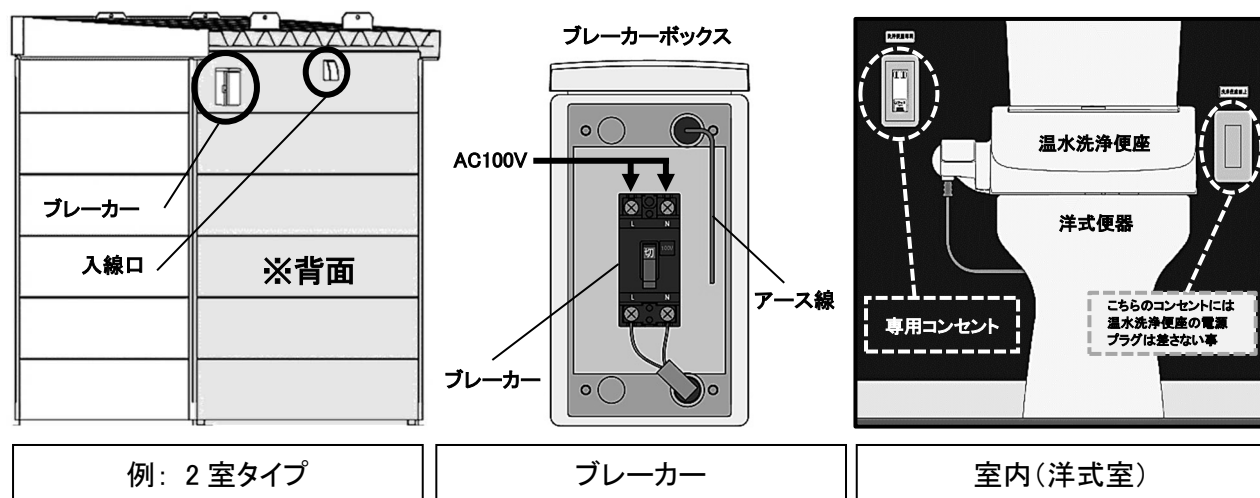
※専用コンセントは洋式便器の向かって左側に設置されています。

右側にある 2 ロコンセントには絶対に接続しないで下さい。

5: ブレーカーのスイッチを「入」にして電源供給を行ってください。その際、異常発熱・焦げ臭・異音が無いか点検を行ってください。

【入線口位置】 ※背面側 中央付近

【ブレーカー・温水洗浄便座専用コンセント(室内)位置】 ※洋式室の背面側



⑫すべての接続が終了したら、照明の点灯確認、給水及び排水の漏水検査をしてください。

3.その他

施工において必要となる別途資料一覧

- ・参考基礎図
- ・仕様図
- ・衛生陶器類の施工説明書

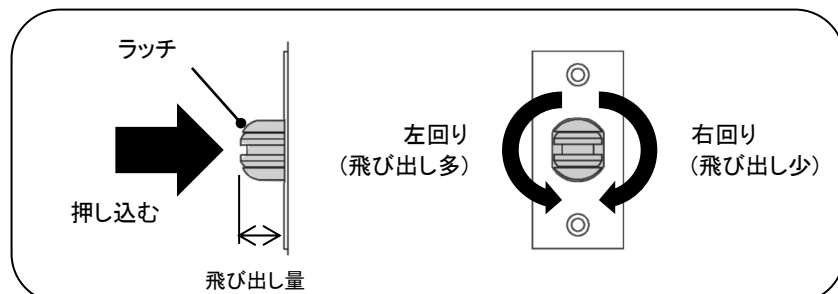
ドアラッチのかかり調整方法

・ドアのラッチ部分の飛び出し量を変更することで、ドアのかかりを調整することができます。

ドアラッチを押し込み、右に回すと飛び出し量が少なくなります。

ドアラッチを押し込み、左に回すと飛び出し量が多くなります。

※調整可能範囲な飛び出し量 6mm～11mm



※オプションのパーテーション・排水架台の施工については、“パーテーション施工説明書”・“排水架台施工説明書”をご覧ください。

<メモ>

- 製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 本説明書を紛失・破損された場合は、弊社までご連絡ください。
直ちにお送りいたします。万一の紛失に備え、下記連絡先を
あらかじめ控えておいてください。
- その他ご不明な点等ございましたら、下記の弊社窓口までお問い合わせください。

株式会社 ハマネツ カスタマーセンター

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 4F
TEL: 03-4329-1000 FAX: 03-4329-1012

Hamanetsu
<https://www.hamanetsu.co.jp/>